

いのちを守る



創刊号

発行日：H21年10月29日  
発行：暴力追放「いのちを守る」  
長崎市民会議



「暴力追放 ひろげる人の和  
いのちの輪」

【暴力追放啓発標語コンクール】最優秀作品（組織編）

今回、暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議に関する情報を発信する「いのちを守る通信」を発行することになりました。各種事業のお知らせのほか、暴力追放の気運を高めるための情報や構成団体相互の連携強化に関することなどを掲載し、命の尊さ、大切さをみんなで共有してまいりたいと考えております。掲載したい情報等がございましたら、事務局までご連絡ください。

追伸：「新型インフルエンザ」が長崎市でも流行していますので、①手洗い、②うがい、③咳エチケットなどをこまめに実施し、一人ひとりが感染予防に努めましょう。

## 1. 平成21年度 事業報告

### ●「暴力追放『いのちを守る』長崎市民集会」

4月25日、長崎市民会館文化ホールや公会堂前公園などで開催しました。



集会には、長崎市民会議構成団体や市民の皆様など約1,000人が参加。暴力追放啓発書写コンクールの表彰式や大浦小学校4～6年の児童（居留地キッズコーラス）による「いのち（作詞作曲 古木 涼子氏）」の合唱、県警生活安全企画課（辻田 徹氏）による防犯ミニ講和などが行われ、その後、参加者全員で、浜市アーケードまで暴力追放を訴えながらパレードしました。



#### 【暴力追放「いのちを守る」宣言】

暴力のない安全で、安心して暮らすことができるまちの実現は、すべての長崎市民共通の願いであります。しかし、本市ではいのちを軽視し、市民生活を脅かすような子どもの連れ去り事件や、現職の市長が二代続けて銃撃されるという事件が起きました。このような憎むべき事件は断じて許すことが出来ません。

私たちは、本日の「暴力追放『いのちを守る』長崎市民集会」の開催を通じて、国際観光都市である長崎から暴力による事件を根絶するために、暴力追放をさらに一層進めることを決意します。

そのために、警察はもとより、市、市民、事業者、関係団体などがお互いに連携し、市民の輪を創り上げ、一丸となって暴力を追放し、市民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に努力することを、ここに宣言します。

### ●「暴力追放『いのちを守る』特別シンポジウム」

長崎市民会議設立1周年を記念して、7月5日、長崎ブリックホールで開催しました。

ノンフィクション作家で北九州市立文学館館長の佐木隆三氏による基調講演会や「こどもたちを被害者にも加害者にもしないために我々にできること」とのテーマでパネルディスカッションが行われ、暴力のない社会を実現するための活発な意見が交わされました。（参加者：約840人）

【パネリスト】：佐木 隆三氏、中田 慶子氏（NPO法人DV防止ながさき代表）、原 章夫氏（長崎県弁護士会会長）、馬場 豊子氏（長崎市教育長）  
【コーディネーター】：馬場 宣房氏（長崎新聞社取締役報道本部長）



#### 【パネリストからの主な意見（要旨）】

家庭の中など目に見えない暴力に対して、私たちはもっと磨ぎ澄ましたアンテナを持たなければいけない。／子どもが良いことをしたら褒めたり、悪いことをしたと思えば、見て見ぬふりをせず、声を掛けて注意することが、もっともっと大事だと気づいてほしい。／家庭の問題や貧困などをなくすように、社会や家庭が変わらなければ根本的な解決にはならない。／子どものために何がいいか、家庭、地域、学校が同じ目的のもとで得意不得意を出し合い、不得意の部分を補うといった連携が必要。



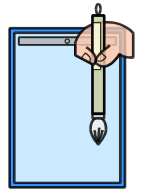
最後に、長崎県警察音楽隊・カラーガード隊による演奏演技が披露され、憩いのひと時となりました。

## 2. 平成21年度 暴力追放啓発書写コンクール作品募集

長崎の次代を担う子どもたちに、暴力を追放し、命の大切さに対する認識を深めてもらうため、市内の小中学校を通じて書写の作品を募集します。

平成20年度は、小中学校あわせて3, 872点の応募があり、そのうち77点を優秀作品として表彰させていただきました。今年度も応募者全員に参加賞を準備しておりますので、該当するお子様にはふるってご応募くださるようお知らせください。

- 【募集要領】(1)対象者：長崎市内の小中学生（1～2年生を除く）及び中学生  
 (2)課題：小学3～4年生「未来」 小学5～6年生「連帯」 中学1～3年生「博愛」  
 (3)書体：小学3～中学1年生は「楷書」、中学2～3年生は「行書」とする  
 (4)大きさ：半紙1枚（縦長で使用のこと）  
 (5)提出期限：平成22年1月14日（木）まで  
 (6)提出先：在籍の小中学校を経由して長崎市安全安心課へ  
 (7)留意事項：応募作品は1人1点とし、自作のものであること  
 作品の左端に学校名、学年、氏名を記入すること  
 応募作品は返還しません  
 入選以上の作品は、主催者が開催する展示会などに使用させていただきます



## 3. 新規構成団体のお知らせ

本年4月以降、新たに市民会議の構成団体にご就任いただいた事業所等をご紹介します。（順不同）

- ・NPO法人 長崎被害者支援センター 様
- ・郵便事業(株)長崎東支店 様
- ・西日本電信電話(株)長崎支店 様
- ・(株)エヌ・ティ・ティドコモ九州支社長崎支店 様
- ・長崎市役所職員生活協同組合 様
- ・日本たばこ産業(株)福岡支社長崎営業所 様
- ・日本赤十字社長崎県支部 様
- ・九州旅客鉄道(株)長崎支社 様
- ・長崎県BBS連盟 様

## 暴力追放「いのちの基金」が創設されました

暴力追放にユメト「いのちの碑」建立募金の剰余金が、同実行委員会から長崎市へ寄附されました。長崎市では、基金を設置し、新たな寄附を随時受け付けております。詳しくは、長崎市安全安心課「暴力追放いのちの基金」係まで。  
 TEL 095-829-1231

## 4. 振り込み詐欺にご注意を!!

長崎県内では、本年中の被害総額（8月末現在）がすでに1億円を超えています。その手口は、ますます巧妙化、悪質化していますので、被害に遭わないように、お互いに注意しましょう。

ちょっと待った!  
 本当に振り込んでいいの?

振り込み詐欺撃退の合い言葉  
**「おむすび」**

あ おちつく。  
 むすめ、むすこに確認する。  
 すぐに振り込まない。  
 びんそくに届け出る。

振り込み詐欺被害防止110番 やむに ありごめ  
**095-820-2567**

「振り込み詐欺」対策については、長崎県警察公式ホームページをご参照ください。  
<http://www.police.pref.nagasaki.jp/a33sou2/b01hurikome/index2.htm>

## 5. 来年度の行事予定

次回の暴力追放「いのちを守る」

長崎市民集会は、

**平成22年4月10日（土）**  
**長崎市公会堂（魚の町4-30）**

において開催の予定です。

今年より開催日が早まり、会場も公会堂に変更しておりますので、ご注意ください。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

毎年4月は「暴力追放強調月間」です



暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議  
 （事務局）〒850-8685 長崎市桜町2-22  
 長崎市市民生活部安全安心課内

直通電話：095-829-1231

FAX：095-829-1262

E-mail：anzenanshin@city.nagasaki.lg.jp